

令和5年度・年末囲碁大会の開催報告（東京無線支部）

1. 開催日 令和5年12月12日（火） 10時00分～16時30分
2. 場所 NTT神田ビル・電電千代田会「OBサロン」
3. 参加人員 14名
4. 試合形式 Aグループ7名、Bグループ7名による上段位者、下段級位者混合対局戦
5. 成績
成績表（表彰された方・敬称略）

グループ		優勝	準優勝	3位	敢闘賞	BB賞
A	氏名	高橋洋康	阿部正志	岩本寿雄	植田庫治	中嶋長重
	持点	123	183	76	140	133
	勝敗	5勝0敗	4勝1敗	3勝2敗	2勝3敗	1勝4敗
B	氏名	関根清治	吉村幸雄	中込和男	為中 武	松浦信広
	持点	142	136	153	90	108
	勝敗	4勝1敗	4勝1敗	3勝2敗	3勝2敗	1勝4敗

※勝敗が同率の場合は持点の多い方を上位とする



今年も年の瀬が迫りつつありますが、早朝からの久しぶりの雨も昼間には上がり、比較的暖かい冬日の令和5年12月12日（火）、年末囲碁大会をNTT神田ビルの電電千代田会「OBサロン」で開催しました。

今回は前回に比べると2名多い14名の方に参加いただき、対局はAグループ7名とBグループ7名によるリーグ戦形式による対局としました。

10時より開催された開会式において、阿部会長より「今年最後の大会を元気で迎えることができたこと、対局は楽しく頑張っていたきたい」等の挨拶をいただき、続いて鹿嶋幹事より、亡くなられた森本正市様のご

冥福をお祈り申し上げ黙祷を捧げた後、特徴的なルールとして、①前回まではAグループは上段位者、Bグループは下段級位者と分けていたが、今回は年1回の上段位者、下段級位者混合リーグ戦対局とする、②対局の工夫（不戦勝者同士のグループ間対局）による不戦勝無しの一対局のリーグ戦対局とする、③勝敗が同率の場合には持ち点の高い方が上位とする、等の説明の後、予定どおり10時20分より対局を開始しました。

囲碁会場は今回、電電千代田会会員の作品展（手芸、絵画、写真、習字等）が開催されていて素晴らしい作品を鑑賞させていただきながらの対局です。

皆さんいつもながら和気藹々と、しかしながら真剣なまなざしで対局を行っていました。

前回、前々回と上段位者グループ・中込和男さん、下段級位者グループ・鹿島 孝さんが連覇を果たしましたが、残念ながら3連覇とはなりませんでした。今回はやはり実力の差かAグループ、Bグループ共、優勝、準優勝は上段位者グループが独占しました。下段級位者グループの皆さん、頑張りましょう。

対局終了後に表彰式を行い、予定より早めの16時過ぎに閉会となりました。

終了後は神田駅近くにある「蔵元居酒屋 清龍」にて11名参加による懇親会を行い、対局の感想、近況、思い出話等歓談していただき、楽しい一時を過ごしていただけたことと思います。

次回は、令和6年2月に新春大会を同じ会場で予定しています。是非多くの方の参加、お待ちしております。

（東京無線支部囲碁同好会幹事・松浦信広）

参加者



対戦模様



優勝者

